

2025 年 12 月 26 日

株式会社三菱 UFJ 銀行

## AI Infrastructure Partnership 傘下ファンドへの LP 出資について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 三菱 UFJ 銀行）は、今般、LP 投資家として、データセンター領域を中心に投資を行う AI Infrastructure Partnership（以下 本コンソーシアム）傘下のファンドである、AIP Fund F-1, S.C.Sp.（以下 本ファンド）との出資契約を締結いたしました。

本コンソーシアムは、Artificial Intelligence（以下 AI）の台頭に伴って需要が向上している AI データセンターセクター、および AI データセンターの稼働を支える電力インフラセクターへの投資を通じ、AI イノベーションを加速させることを目的に設立され、インフラ投資分野において豊富な実績を有する BlackRock 傘下の Global Infrastructure Partners、及び MGX により運営されております。また、本コンソーシアムには、Microsoft Corporation、Nvidia Corporation、X.AI Corp.、Kuwait Investment Authority、Temasek Holdings が参画しており、本領域の豊富な専門知識を結集することで、投資先に対して幅広い知見を提供します。

MUFG は、「世界が進むチカラになる。」をパーパス（存在意義）と定め、活力溢れる社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決に取り組んでいます。三菱 UFJ 銀行は、本ファンドへの出資を通じて、AI 普及にあわせ需要増・供給不足が見込まれるデジタルインフラの整備を後押しし、AI イノベーションの更なる発展に貢献してまいります。

### 【本ファンドの概要】

コンソーシアム	AI Infrastructure Partnership
出資対象ファンド	AIP Fund F-1, S.C.Sp.
運営会社	Global Infrastructure Management, LLC
設立年度	2025 年度
ファンド規模	総額 300 億米ドル
主な投資対象セクター	AI データセンターセクター・電力インフラセクター

以 上